

沖縄の取組から学ぶ

～経済特区・集積団地の魅力で投資を呼び込め～

日本の企業誘致、投資促進の手法を学ぶために、世界各国より来日中の途上国研修員が沖縄を訪問し、国内でもユニークな経済特区・集積団地の取組を学びます。

外国直接投資（FDI）は、自国が有しない資金、技術、サプライチェーンの取り込みを可能にすることから、その誘致は途上国の経済開発において重要な政策課題となっています。一方で、多くの途上国がFDI促進を重要政策に掲げる中、自国の差別化に取り組む各国の政府・関係機関の投資促進担当者を対象に、JICA東京では2017年6月28日から7月21日まで、「投資促進のための経済特区開発・工業団地開発研修（A）」を実施しています。



今回訪問する沖縄は、国内有数の貿易特区を有し、税制優遇・設備投資補助等の政策にも力を入れており、また、日本、アジア、オセアニアのほぼ中心に位置するという地理的特性から、国際物流のハブ機能がある事も企業には魅力的な場所となっており、途上国からの研修員は企業誘致のヒントが多く得られることを期待しています。

今回訪問する沖縄は、国内有数の貿易特区を有し、税制優遇・設備投資補助等の政策にも力を入れており、また、日本、アジア、オセアニアのほぼ中心に位置するという地理的特性から、国際物流のハブ機能がある事も企業には魅力的な場所となっており、途上国からの研修員は企業誘致のヒントが多く得られることを期待しています。

下記の日程では、そんな沖縄を拠点に事業を拡大し、また国際協力にも注力している企業を訪問し、沖縄の魅力は何なのか、自国にどのように活用できるのかを視察しますので、ぜひ取材をご検討ください。また、取材をご検討いただける場合、下記問い合わせ先までご連絡ください。

7月10日(月)	
14:00～14:20	沖縄IT津梁パーク 視察・講義
14:20～15:00	(株)富士通ラーニングメディア沖縄 視察・講義
15:00～15:20	国際物流拠点産業集積地域うるま・沖縄地区 視察・講義
15:20～16:00	入居企業視察（ワイズグローバルビジョン株式会社、株式会社トイファクトリーインターナショナル）

《参加研修員国》 ブラジル、コロンビア、キューバ、エチオピア、ホンジュラス、ヨルダン、モーリタニア、メキシコ、ナイジェリア、パレスチナ、南アフリカ、ザンビア、ジンバブエ、イラン

【本件に関する問い合わせ・連絡先】

◆JICA 東京 産業開発・公共政策課 小松 大輔 / 野尻 まどか

【TEL】 03-3485-7630 【E-mail】 Komatsu.Daisuke.2@jica.go.jp / Nojiri.Madoka@jica.go.jp